

郷中だより

令和3年1月28日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第21号

2年生 立志記念行事

1月25日に2年生の立志記念行事がありました。コロナ禍だからこそ、自分の人生についてしっかりと考え、視野を広げ、自分の中に眠っている可能性に気づいてほしいという願いから、南極観測隊員として南極で1年間活動をされ、昨年3月に帰国された小山さんに講演をしていただきました。



小山さんは、東日本大震災後すぐに被災地で仮設住宅の仕事任せられ、様々な職種の方々と、復興を目指し一丸となって働かれた貴重な経験をされました。そして、次は、地球の未来のために様々な分野の方が協力しあって観測や研究をしている南極で働きたいという夢をもたれました。

南極観測隊への道は容易ではありませんでしたが、本気で「南極で働く夢を叶えるために何をすればよいか。」と考え、必要なことを調べたり、調べたことから得た知識をもって行動を起こしたりしているうちに、次第に周りの人たちも応援して下さるようになったそうです。そして7年間の努力が実り、ついに南極観測隊員という夢を実現されました。

その頃の事を振り返って、小山さんが2年生に伝えてくださったことは、①「継続は力なり」だけど、目標に向かって必要なことを正しく続けていくことが大切であること。方向違いの事を続けても夢の実現には結びつかないこと。②将来の夢がまだ見つからない人は、今やるべきことをやることで身につく力がある。だから、今やるべきことに一生懸命に取り組んでほしいということでした。



南極観測隊には、観測だけでなく基地の設備や生活基盤を維持するために、調理師、医者、通信士、電気技術者、車両整備技術者など様々な職業の方がおられることや、2万年前の南極の氷は、とても透明度が高いこともわかりました。耳にあてるとパチパチという音が聞こえ、2万年前の空気に触れている感じがしました。

今まで自分の中で知識として持っていたことが、こうして体験談を聴いたり実物に触れたりして、知識と実物が繋がると、遠くに感じていたものがとても身近に感じられ、自分の世界が広がります。この講演を聴いた2年生だけではなく、全校の生徒にも「夢の実現に向けて、自分が正しく行動を起こすか否かが大きなカギであること」を心に刻んでほしいと思います。

【生徒の感想から】

- 寒いから南極には行きたくないと思っていたけど、防寒服を着させてもらって、すごく暖かったのだから、これなら行ってもいいと思った。南極に少し興味をもちました。
- 一番印象に残っていることは、南極の氷は何万年も前からあり、その中には当時の空気があることです。

裏面に続く→

○南極の氷が全て溶けてしまったら、世界の海の水位が60mも上がってしまうので、地球温暖化が止まればいいなと思いました。

○夢を叶える道はいろんなパターンがあることがわかった。

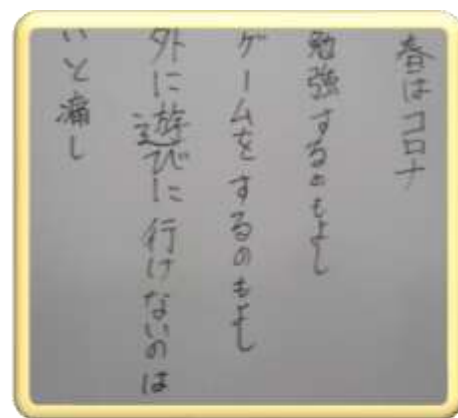
1月28日木曜日

今日は、3年生は私立高校の1期入試の一日目でした。保護者の方から高校に到着した際の電話連絡が随時中学校に入り、受験者全員が元気で無事に到着したことを確認し、ほっとしました。ありがとうございました。どうか、明日もほどよい緊張感を保ち、全力で最後まで試験に集中できますように！今日の受験がない3年生も午前中登校し、各教室で教科を決めて学習に取り組みました。

また、2年生は、例年通り3年生の私立1期入試に合わせて、倉敷市内の2年生全員が学力テストを受けました。朝から互いに問題を出し合い盛り上がっていました。結果が楽しみです！

そして、1年生も約1年間の学習達成状況を把握するために、習熟度テストをがんばりました。今日は、3学年ともいつも以上に頭をよく使いましたね。お疲れ様でした。

右の作品は、郷内中のある2年生が春に国語の授業で作った随筆です。中学生ならではの豊かな感性で、自分が感じたことを上手にまとめていると思います。新しい生活様式の一部としてコロナを受け入れながらも、「コロナよ、早く収束して遊びに行かせてくれよ～。勉強もゲームさえ、もう飽きたぞ！」という心の叫びが聞こえてくるようです。



給食委員会の活動から

1月25日～29日までの1週間、給食委員会では次のような給食週間の取組を行っています。今回のテーマは「食事ができることに感謝して、バランスよく残さず食べよう」で

- ①「食事に感謝。食事のあいさつ」のポスター掲示
- ②給食時間に、校内放送（調理員さんからの手紙、健康な食生活・バランスの良い食事、他）
- ③給食委員による食生活レポート
- ④調理員さんへ感謝のメッセージ（各クラスで作成）など、食生活や食習慣に関する参考になるレポートや、心が温かくなるメッセージの数々を掲示します。ぜひ、ご覧ください。



保護者の皆様へ

昨日配布しました「新型コロナウイルスへの感染症に係る出席停止の取り扱いについて」にあるように、倉敷市立学校では文科省が定める学校の行動基準が、レベル1からレベル2になったため、1月28日から生徒本人だけでなく、同居のご家族の健康状態も確認していただくようになりました。お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

このことに伴い、2月3日（水）の1，2年生の授業参観、PTA 人権講演会では、常時、換気を行い実施しますので暖かい服装でお越しください。また、授業参観は教室内の密を避け、場合によっては廊下と室内で入れ替わって参観していただきますようよろしくお願いいたします。申し訳ございません。